

## 第29回東京都シニア空手道選手権大会 実施要項

- 1 名 称 第29回東京都シニア空手道選手権大会
- 2 主 催 (一社)東京都空手道連盟
- 3 主 管 (一社)東京都空手道連盟シニア委員会
- 4 後 援 (公財)全日本空手道連盟 東京都(予定)
- 5 場 所 新宿コズミックスポーツセンター TEL. 03-3232-7701(代) FAX. 03-3209-2117  
東京都新宿区大久保3-1-2 (東京メトロ副都心線 西早稲田駅 徒歩1分、JR・東京メトロ高田馬場駅 徒歩15分)
- 6 日 時 2022年11月20日(日) 午前 9時30分開会  
大会係員・役員・審判員集合 午前 8時30分 (午前 8時45分 入館開始 予定)  
選手受付時間 午前 8時45分 ~ 9時30分 (予定)  
審判会議 午前 8時50分 ~ 9時10分 (予定)  
開 始 式 午前 9時30分 ~ (予定)  
競 技 開 始 午前 9時45分 ~ (予定)

### 7 第29回東京都シニア空手道選手権大会における新型コロナウイルス感染防止対策について

安全に大会運営するために、全空連の感染拡大防止ガイドライン(大会用)に沿って、実施場所と入館者全員に対して「対策及び制限」を設けます。

なお、完全感染防止ではありませんので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

(1) 下記のような新型コロナウイルス感染を疑われる症状の場合は、この大会に出場できません。来場をご遠慮下さい。

ア 平熱を超える発熱(おおむね37.5℃)があり、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

イ 咳・喉の痛みなどにより新型コロナウイルス感染の疑いがある者

ウ だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)などにより新型コロナウイルス感染の疑いがある者

エ 嗅覚や味覚に異常があり、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

オ 体が重く感じ、疲れやすいなどにより、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

カ 新型コロナウイルス感染症陽性者とされた者との濃厚接触者

キ 新型コロナウイルス感染が疑われる同居家族や身近知人との濃厚接触者

ク 14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触者

(2) 当該大会への参加者全員は、入館時に指定の「連絡先確認用紙兼健康管理チェックシート」を提出すること。

(3) 参加者全員は、入館出入口にて以下を励行願います。

ア 入り口で入館時のアルコール消毒を行う。

イ 入り口で係員が非接触体温計で検温を行う。検温により37.5℃以上ある者は入館及び競技に出場できない。

ウ 入り口で規定の服装や感染防止具の保持及び装着のチェックを受けて入館する。

(4) 原則的に、「無観客試合」とする。2F大競技場入口は、原則的に 南側は選手、北側は役員・係員 の出入口といたします。又、3F「観客席」は、原則的に登録済の実施中競技以外の選手だけが在席できます。

(5) 男女更衣室は、其々場所を指定して設定するが密を避けて利用すること。

(6) 新型コロナウイルス感染防止用装着品 (競技用「服装」及び「安全具」は別途事項) \*「マスク」は白色限定とする。

ア 参加者全員 : 館内にて「マスク」は、常時装着する。

イ 出場選手 : 試合場(コート)においてのみ外して、自己管理する。競技場を離れる時は必ず装着する。

ウ 帯同保護者 : 館内にて「マスク」は、常時装着する。

エ 審判員 : 試合場(コート)においては、「マスク」に加えて「白色手袋」を装着する。

※上記装着品は、事前にご自分方において準備すること。

### 8 競技種目

- |              |                |               |            |            |          |
|--------------|----------------|---------------|------------|------------|----------|
| (1)男子形個人競技   | (ア)40~44歳代     | (イ)45~49歳代    | (ウ)50~54歳代 | (エ)55~59歳代 | (オ)60歳代  |
|              | (カ)70歳以上       | (人数により男女になる。) |            |            |          |
| (2)男子組手個人競技  | (ア)40~44歳代     | (イ)45~49歳代    | (ウ)50~54歳代 | (エ)55~59歳代 | (オ)60歳以上 |
| (3)女子形個人競技   | (ア)40~44歳代     | (イ)45~49歳代    | (ウ)50~54歳代 | (エ)55~59歳代 | (オ)60歳代  |
| (4)女子組手個人競技  | (ア)40歳代        | (イ)50歳代       | (エ)60歳以上   |            |          |
| (5)男子組手競技団体戦 | 3名1チーム(補欠2名まで) |               |            |            |          |
| (6)女子組手競技団体戦 | 3名1チーム(補欠2名まで) |               |            |            |          |

### 9 出場資格

(1)30歳を過ぎて空手道の稽古を始めた者(空手道を体現する者として厳守。勝負以前の問題。)で、かつ令和4年11月20日の時点で40歳以上の者。

(2)令和4年度(一社)東京都空手道連盟の会員であること。なお、(公財)全日本空手道連盟の会員であることが望ましい。

\* 令和4年度(一社)東京都空手道連盟の会員でない者は、出場申込みと同時に会員登録をすませること。

出場申込受付集計において、「非会員」であることが判明した場合、出場が取り消されます。予めご承知おき下さい。

10 大会出場費 \* 参加申込み選手が当日欠場されても、出場費は返金できません。予めご了承下さい。

(1)個人戦 1種目 3,500円 (2種目出場の場合、6,500円)

(2)団体戦 1チーム 6,000円 (団体戦のみに参加も可です。)

11 競技規定 (公財)全日本空手道連盟・空手競技規定 に準じて、大会要綱により行う。

12 競技方法 と 形の選定

(1)形競技個人戦

ア 敗者復活戦は行わない。

イ 3位決定戦は行わない。(3位2名)

ウ 1回戦から決勝戦まで「トーナメント」で「フラッグ方式」にて行う。

エ 上位4名残し戦までは、赤青2名同時に演武する。準決勝戦と決勝戦は赤青1名ずつ演武する。

オ 形選定は自由とする。(指定形に限定しない。)

カ 同じ形を連続して演武できない。二つの形を交互に繰り返しての演武は可とする。

キ 「形エントリーシート」を採用して、規定通りに運用する。

\* 競技開始に当たって、指定事項を記入した「形エントリーシート」をコート係員に提出する。

\* 当該「形エントリーシート」は、各審判コート長が管理及びチェックのために運用する。

\* 各試合後の勝者は、審判コート長から各自の当該シートを受け取って次試合前に再提出・運用する。

(2)組手競技個人戦

ア トーナメント方式にて行う。

イ 敗者復活戦は行わない。

ウ 3位決定戦は行わない。(3位2名)

エ 競技時間と勝敗

(ア)競技時間は 1分30秒フルタイムとする。

(イ)勝敗は 1回戦から決勝まで、時間内に4ポイント差がついたとする。

(3)組手競技団体戦

ア トーナメント方式にて行う。

イ 敗者復活戦は行わない。

ウ 3位決定戦は行わない。

エ 競技時間と勝敗

(ア)競技時間は 1分30秒フルタイム、4ポイント差とする。

(イ)勝敗は、1回戦から決勝まで、勝負決定次第に競技終了とする。

オ 申込みの際には、重複しないような、所属連盟の特徴を生かした「ユニークなチーム名」にて出場申込みすること。

カ 1チームは3名とし、補欠は2名までとする。

キ 1チーム2名以上で出場を認め、欠席部署は、前詰めて対戦する。

ク 「メンバー変更」は大会当日開始式前までに大会実行委員長に申請する。但し、変更は申込時メンバー総数以内とする。

ケ 「オーダー表」は、各回戦試合前に予め試合実施コートの記録員係員に提出する。

13 審判員 審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。

14 表彰

(1)個人形・組手競技

ア 東京都知事杯 (個人競技 形・組手2種目において、特に優秀であると認められた個人1名) (対象者成績内規は別途定めあり。)

イ 各種目表彰

(ア) 出場者8名以下種目 優勝：賞状&メダル・準優勝：賞状

(イ) 出場者9名～32名種目 優勝：賞状&メダル・準優勝：賞状&メダル・第3位：賞状

(ウ) 出場者33名以上 優勝：賞状&メダル・準優勝：賞状&メダル・第3位(2名)：賞状&メダル  
敢闘賞(4名)：賞状

ウ 奨励賞 (個人競技出場者の中、最高齢者 男女各1名。) (対象者年齢内規は別途定めあり。)

(2)団体組手競技

優勝：賞状&メダル・準優勝：賞状&メダル・第3位：賞状

15 傷害処置及び対策

(1)出場選手は大会前に各自の責任において、健康診断を受け、医師の許可を得ること。

(2)主催者は傷害保険に一括加入しますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。

できるだけ、補償補填のため出場者個々人において別途傷害保険等にご加入のうえ参加して下さい。

<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。

(3)出場者が競技中に負傷した場合、主催者は応急措置はしますが、以後の責任は負い兼ねますので予めご了承下さい。

(4)本大会当日には必ず「本人が使用できる」保険証をご持参下さい。

## 16 参加申し込み

\*「参加申込書(エクセルファイル)」は、都空連事務局から区都市連盟にPCメール配信又はメディア提供いたします。  
又、同時に(一社)都空連 HP に掲載いたします。

\*「参加申込み書」の〆切期限は、2022年10月14日(金)まで 必着とする。

(1)「参加申込み書」: 都空連大会申込先への「電子データ申込み書」の配信に限定し、各区都市連盟で一括してお申し込み下さい。

データ送信先: [tokuren\\_taikai@yahoo.co.jp](mailto:tokuren_taikai@yahoo.co.jp)

(2)「参加出場費送金先」 : リソナ銀行 河辺支店 普通 NO.3988450 名義 : 小泉 亨 に振込みに限定する。  
2022年11月 4日(金)までに、各区都市連盟で一括して振込み送金願います。

\* 本大会の「中止!」等の連絡と前後して「振込送金された出場費」につきましては、逐次区都市連盟宛てに一括して振込返金いたしますので、ご理解の程お願い申し上げます。

## 17 申込み確認

申込み〆切期限の 10月14日(金)から概ね二週間以内に、(一社)都空連 HP に「種目別トーナメント」表を掲載するとともに、都空連事務局から区都市連盟宛てに、「種目別出場選手リスト」と「種目別ゼッケン番号」が配信されるので、内容と「ゼッケン番号」を各連盟で責任をもって確認及び通達する。

## 18 その他

### (1) 組手競技の安全具

※全空連の「ガイドライン」(試合用)に従って、組手安全具の貸し借りを極力避けること。

※「安全具」は、必ず指定のものを各自用意・準備する。原則的に貸し借りはしないこと。

※「安全具」は、WKF・JKF・高体連・学連の各検定・指定・認定・公認品とする。

なお、赤・青色の安全具の場合、各コーナー色(赤又は青)の安全具を使用する。

※メンホーは、「JKF メンホーV型以上」とする。(JKF メンホーI～IV型は不可。)

JKF メンホーの「開口部」は、**制定「メンホー用マウスシールド」を貼着する。(必須)**

※全種目装着具 : (ア) JKFメンホー、JKF拳サポーター(赤・青)を装着する。

(イ) 胴プロテクターを空手衣の中に着用する。(必着)

(ウ) 男子はファールカップを空手衣の中に着用する。(必着)

(エ) インステップガードとシンガードは着用してもよい。(任意)

### (2) 服 装

※全空連の「ガイドライン」(試合用)に従って、帯並びにヒモ及び装備品の貸し借りを極力避けること。

ア 良く洗濯された清潔な白色の空手衣。胸・袖・腕等のマークはあってもよい。

イ 女子の空手衣の下は、白色無地のTシャツ着用を遵守願います。

ウ 空手衣の長さ(上着・ズボン)は、ルールを遵守願います

エ 赤・青帯 (JKF検定品) は、自分の帯を使用してもよい。試合用「赤・青ヒモ」は可とする。

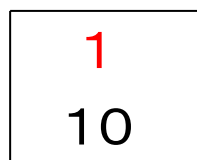
### (3) 背番号

ア 出場者は、提供される「種目別トーナメント」個々の背番号を確認し、「白色無地の概ね B5 大」のゼッケンに番号を記入した「背番号」を各自自前で制作・準備して下さい。

イ 背番号は、取れないように荒縫いでも四辺を縫い付けて下さい。(テープ貼り付けは不可です。)

背番号 記入例

ゼッケン : 白色無地布 ・ 概ね B5大



形 赤字

組手 黒字

(4) 会 場 駐車場の用意がありませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。

(5) 万全の体調で試合に臨み、極力怪我の発生の無いようにご協力下さい。

\* \* 寒中期を迎えて「新型コロナ感染拡大兆候」の可能性 等も予測され、その影響による本大会の開催が左右されます。

大会開催に向けて確実に準備を進めていますが、万一開催不能となった場合は、即座に区都市連盟宛てにご連絡と同時に都空連 HP にその旨を掲載して通知いたします。